



まなまな通信

令和4年

2月号

「笑う門には福来る」「福笑いで福よ来い。」



新年のレクリエーションは「福笑い」で幕を開けました。福笑いの起源はあまり明らかになっておらず、どのような目的で始まったのか分からないようです。主にお正月に遊ぶことや、出来上がった顔の表情を見て皆で笑い合うことから、「笑う門には福来る」のこたわりのように新年の福を祈願したのではないかと言われています。起源はともかく楽しければいいのです。おおいに笑いましょか。

今年はいい年になりますように。



あら、やだー！



こんなもんでしょ。いいんじゃない。



他の方の様子を見て「そこじゃないわよ！」なんて言っても「自分がやってみると、これがなかなか上手く行かないのです。だから楽しいですよね。上手いも下手も皆同じで福が来そうです。」



上手さではないのウケれがいいのよ。



隣から怪しい手が...



ご利用者様もしっかりと感染対策。

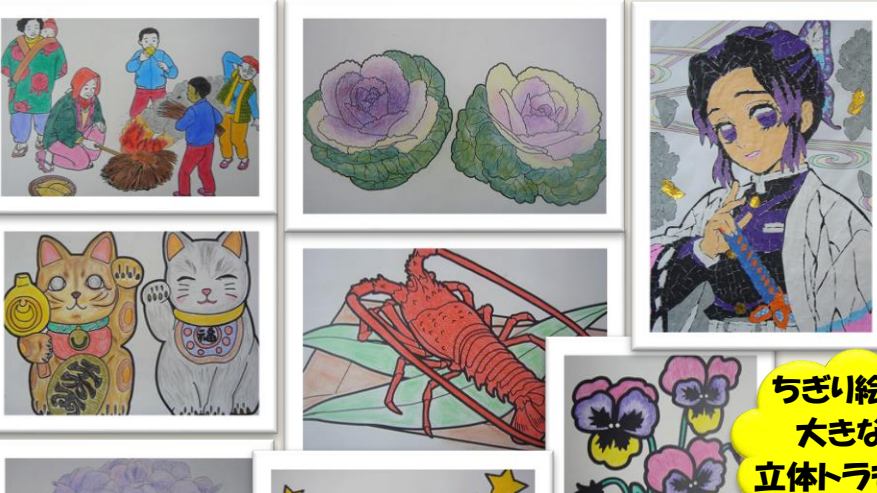
新型コロナウイルスは今年に入ってからに感染者数が一気に増えて収まりがみえませんが、検温、手洗い、手指消毒や手すりなどの手に触れる箇所の消毒を実施。ご利用者様のマスク着用をお願いし感染対策に努めています。

絵馬に願いを。

新しい年を迎え、皆様の希望や願いを絵馬に書いていただきました。ご自分の事やご家族様の事、世界平和まで。願いの通りに良い一年になるといいですね。



作品介绍



ちぎり絵で作った大きな大きな立体トラも登場！



紹介しきれないその他の作品は次号で紹介



今年の運は？

今年はどうな年か、「おみくじ」で占ってみましょう...と皆様期待を込めて引いたら...皆様それぞれに幸せな年になりそうです。



安心できるいい年に！

